

NPO 法人住まいのホームドクター／設計者の会
460-0006 名古屋市中区葵 1-27-32 カイフビル 7階

HD ニュース

No.25
2015.1.15

今後の予定／於：事務局会議室

- 1月15日(木)18:30～ 木造技術研究会
- 1月20日(火)18:00～ マンション大規模修繕研究会
- 1月20日(火)19:00～ 研修会
- 2月17日(火)18:00～ 相談委員会
- 2月17日(火)19:00～ 研修会
- 2月19日(木)18:30～ 木造技術研究会

年頭に当たってのご挨拶

理事長 滝井幹夫

明けましておめでとうございます。新年に当たり、この一年間の本会活動への多様な参加とご支援を改めてお願いいたします。

新年早々、愛知建築士会助成事業「三河地方の地震と災害に備えた安全な住まいづくり事業」の資料作成を行い、3月に提出予定です。これを基に愛知建築地震災害軽減システム研究協議会[愛知県、名古屋市、国立三大学、建築関連団体等で構成(略称 減災協)]の耐震化支援事業に応募し、経費助成による三河地域の自治体での「講演会及び住まいの相談会」の開催を目指しています。また、次年度の助成事業で他の三河地域でも同様の事業展望が開けて参りま

した。

この企画段階で、ご尽力頂いた会員の皆様に改めて御礼を申し上げますと共に、事業実施に当たって特に三河地域の会員の皆様には、より一層のご協力をお願いします。

さて、設計事務所を取り巻く環境は依然厳しく、本年は会員であることの誇りや充実感に止まらず、少しずつでも会員の業務になるような事業開拓に挑戦したいと思います。

その為にも、設計者としての資質向上や、社会的貢献の基礎とも言える各委員会等への参加を改めて訴える次第です。

第3回 HD 研修旅行記 4・高野山金剛峰寺 壇上伽藍

桜井裕巳

前夜のお酒も抜けきらぬまま(特に二日目は、バス旅のありがたみがしみじみと…)宿を後にしたわれわれ一行は、二日目最初の目的地である高野山へと向かいました。

弘法大師が唐より帰朝後、真言密教の総本山としてこの地を開かれ、大塔、金堂、御社などからなる伽藍を完成されたのが、今から約1,200年前の835年のことです。その後、豊臣秀吉による青巖寺(現総本山金剛峯寺)をはじめとする数多くの寺坊が建立され、現在では、弘法大師御廟である奥之院、壇上伽藍及び総本山金剛峯寺を中核とする大境内を称して高野山金剛峯寺とよばれています。

と、ガイドブックの内容を叩き込みつつ、紅葉映える山道を約3時間掛け到着したそこは、およそ山奥とは思えぬ、立派な市街地でした。

広大な敷地のため、時間の都合上私は壇上伽藍のみの見学になりましたが、各々の建造物の、その造形美に一発で虜になってしまいました。

まず、駐車場と壇上伽藍を繋ぐ蛇腹路と呼ばれる

小路は、その両側に植えられた真紅の紅葉のトンネルになっており、そのトンネルを抜ける間もなく前方に見えるのは、もみじの紅さと絶妙なコントラストを成す丹色の、高さ50mの根本大塔です。いきなりクライマックスです。もう、その壮麗さに「じゅわー」です(あ、このじゅわーは美しいものを観たときに脳内に生じるドーパミンの音です)。近くに寄って見上げても、その屋根の反りにじゅわー。垂木や斗供のリズム感にじゅわー。また少し視線を



高野山金剛峰寺壇上伽藍。手前：金堂、奥：根本大塔

ずらして目に入る、金堂の形の良さにじゅわー×4。他にも御影堂、西塔、不動堂などの凜とし肅然と佇むその姿に脳内はへろへろです。

焼失などにより昭和に再建された建物が多いとはいえ、歴史が醸し出すこの壮麗さに心奪われたまま、

次の目的地に向かいました。

追伸：お土産にかつた高野豆腐もジュワー…

賛助会員紹介

相談委員長 寺島一郎

株式会社カネダイ 代表取締役 鈴木傳吾

〒509-1111 岐阜県加茂郡白川町切井 1116-1

TEL 0574-73-1503

FAX 0574-73-1687

株式会社カネダイさんとの出会いは、今から10数年前のことでした。当時、設計していた住宅の見積りを岐阜県白川町の東濃ひのきと白川の家建築協同組合の会員に公募をしたところ数社の会員工事会社から見積りの提出を受けました。名古屋の工事会社からも見積りを取っており、その工事の契約は名古屋の工事会社に決まりました。白川町の工事会社の中では一番適正な見積り内容と判断していましたので、色々と伺ったところ、創業90年以上の歴史があり、東濃ひのきを産出する山を所有し、製材工場を所有しており、鈴木社長のお人柄や工事に対する情熱や理念にも好感を持ちました。

それから、数年後に住宅の工事をしていただきました。はじめは基礎工事の方法や耐震金物の使い方などに問題がありましたが、勉強熱心であり社長さん自らの対応をしてくれ、満足のできる工事とすることができました。

やはり東濃ひのきの本場から直接入手できる東濃ひのきは魅力があります。自社の山から切り出すので、特殊なサイズの材料でも値打ちな金額で出してくれます。何より何処で切り出されたひのきなのか、はっきりしており安心です。白川町の山は、

殆どがひのきの山であり、杉などはちょっと不得意です。しかし近隣の山から産出された材料を用意していただけます。長年の経験のある鈴木社長の見立てた材料には満足できるものばかりです。

また、大工さんをはじめとする職人さんたちも長年のお付き合いのある確かな腕のある職人さんばかりで工事していただけます。大工さんの作業を見ていると、つい時間を忘れて現場に長居することもしばしばです。ある現場で、土壁を用いた住宅の施工もお願いしました。土壁の職人さんがご夫婦で息のあった作業は見事のひと言でした。名古屋で荒壁職人さんを探すのは至難の業ですが、岐阜県には腕の良い職人さんがいることを認識させられました。

最近、修行に出ていた社長の息子さんも入社されました。若手の大工さんの育成も積極的にしておられます。将来性にも安心できると思われ、カネダイさんに工事してもらった施主さんは、どなたもたいへん満足され感謝の言葉をいただいています。自然素材を使った住宅にはぴったりな工事会社だと思われ賛助会員になっていただきました。興味のある会員さんは一度問い合わせてください。

委員会・研究会等報告

■相談委員会 12/16 18:00~19:00

無料電話相談の相談内容報告、質疑、意見。電話相談当番他。

■技術研修会 12/16 19:00~21:00 終了後

「東濃ひのきを塗り壁材にも」 講師：ヤマガタヤ産業(株)田中信彦氏。終了後忘年会

■木造技術研究会 12/18 大雪のため中止

■三役会 1/8 18:00~20:00

愛知建築士会助成事業作業分担、愛知建築地震災害軽減システム協議会耐震化支援事業応募について。収支状況報告。

■木造技術研究会 1/15 18:30~20:00

「フラット 35 対応 木造住宅工事仕様書」読み合わせ。次回以降のテキスト選定について。